令和４年　第１０回

# 戸田市教育委員会定例会

令和４年１０月２０日（木）午前９時４５分

戸 田 市 役 所 ３ 階 教 育 委 員 室

戸田市教育委員会

# 第１０回教育委員会（定例会）次第

１　開会

２　前回の会議録の承認

３　教育委員提案　　別添　資料№.１のとおり

４　報告事項　　別添　資料№.２のとおり

５　議事　　ページ

（１）議案

議案第２８号　彩湖自然学習センター（みどりパル）開館時間の変更について…………１

議案第２９号　SNS 等による本市職員等への誹謗中傷等について………………当日配布

議案第３０号　戸田市立学校給食センター条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例（案）について………………………………………………２

議案第３１号　令和４年度一般会計（教育委員会関係）１２月補正予算（案）について…当日配布

６　その他

（１）次回の教育委員会の日程（案）

令和４年１１月１７日（木）午前９時４５分～

（２）その他

７　閉　　会

# 彩湖自然学習センター（みどりパル）開館時間の変更について

１　実施期間　　令和４年１１月２３日（水・祝）～令和４年１２月２８日（水）

２　実施施設　　彩湖自然学習センター（みどりパル）

３　延長時間・内容

上記の期間中、午後４時３０分から午後４時４５分までの１５分間、開館時間を延長し、５階展望室及び展望広場、１階玄関までの通路の利用を認める。ただし、悪天候の場合は、中止する。

４　周知方法　　・広報戸田市１１月号
・館内ポスター掲示
・彩湖自然学習センターホームページ掲載
・Facebook（フェイスブック）等ソーシャルメディア

（資料映像）彩湖自然学習センターからの夕日

参考資料　戸田市立郷土博物館条例施行規則　～抜粋～

（開館時間）

第４条　郷土博物館の開館時間は、午前１０時から午後４時３０分までとする。ただし、戸田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたときは、これを変更することができる。

# 11月教育委員会関係【会議】日程表

| 日 | 曜日 | 会議名 | | 内　　容 | 時　　間 | 場　所 | 主管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 火 | | | | | | |
| 2 | 水 | | 第3回就学支援委員会 | 就学に係る協議 | 14:00－16:30 | 教育センター | 教育政策室 |
| 3 | 木 | | | | | | |
| 4 | 金 | | | | | | |
| 5 | 土 | | | | | | |
| 6 | 日 | | | | | | |
| 7 | 月 | | | | | | |
| 8 | 火 | | | | | | |
| 9 | 水 | | 第4回戸田市プログラミング・ICT教育研究推進委員会 | プログラミング・ICT教育に係る協議 | 15:00－16:30 | 教育センター | 教育政策室 |
| 10 | 木 | | | | | | |
| 11 | 金 | | 学校訪問(戸田東小) | | | 戸田東小 | 教育政策室 |
| 12 | 土 | | | | | | |
| 13 | 日 | | | | | | |
| 14 | 月 | | | | | | |
| 15 | 火 | | | | | | |
| 16 | 水 | | | | | | |
| 17 | 木 | ◎ | 定例教育委員会 | | 9:45～ | 教育委員室 | 教育総務課 |
| 18 | 金 | | | | | | |
| 19 | 土 | | | | | | |
| 20 | 日 | | | | | | |
| 21 | 月 | | | | | | |
| 22 | 火 | | | | | | |
| 23 | 水 | | | | | | |
| 24 | 木 | | | | | | |
| 25 | 金 | | | | | | |
| 26 | 土 | | 戸田市算数・数学フェスティバル（数学コンテストのみ） | | 9:00～12:00 | 新曽北小 | 教育政策室 |
| 27 | 日 | | | | | | |
| 28 | 月 | | | | | | |
| 29 | 火 | | | | | | |
| 30 | 水 | | | | | | |

## 11月教育委員会関係【行事・講座等】日程表

| 日 | 曜日 | 行事・講座名 | | 内　　容 | 時　　間 | 場　所 | 主管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 火 | | 芦原小開校記念日 | | | | |
| 2 | 水 | | | | | | |
| 3 | 木 | | | | | | |
| 4 | 金 | | 新曽中開校記念日 | | | | |
| 5 | 土 | | | | | | |
| 6 | 日 | | | | | | |
| 7 | 月 | | | | | | |
| 8 | 火 | | 美女木小開校記念日 | | | | |
| 9 | 水 | ◎ | 美笹中研究発表 | | | オンライン | 教育政策室 |
| 10 | 木 | | | | | | |
| 11 | 金 | | | | | | |
| 12 | 土 | | | | | | |
| 13 | 日 | | | | | | |
| 14 | 月 | | | | | | |
| 15 | 火 | | | | | | |
| 16 | 水 | | | | | | |
| 17 | 木 | | | | | | |
| 18 | 金 | | | | | | |
| 19 | 土 | | | | | | |
| 20 | 日 | | | | | | |
| 21 | 月 | | | | | | |
| 22 | 火 | ◎ | 美谷本小研究発表 | | | オンライン | 教育政策室 |
| 23 | 水 | | | | | | |
| 24 | 木 | | | | | | |
| 25 | 金 | | | | | | |
| 26 | 土 | | 戸田市算数・数学フェスティバル（数学コンテストのみ） | | ９:００～１５:３０ | 新曽北小 | 教育政策室 |
| 27 | 日 | | | | | | |
| 28 | 月 | | | | | | |
| 29 | 火 | | | | | | |
| 30 | 水 | | | | | | |
| 31 | 月 | | | | | | |

# 11月教育委員会関係【行事・講座等】日程表

| 日 | 曜日 | 行事・講座名 | 内　　容 | 時　　間 | 場　所 | 主管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 火 | 人権教育指導者研修会 | 同和問題と人権 | 14:00～15:30 | 文化会館 | 生涯学習課 |
| 1 | 火 | 健康講座③　おとなの3B体操 | 3B（ボール・ベル・ベルター）を使用した体操で、健康増進を図る（1回目：全5回） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 2 | 水 | 【市民大学講座】<br>俳句入門講座 | 俳句を初歩から学び、豊かな日本語の語感に触れます。（1回目：全3回） | 13:30～15:30 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 2 | 水 | おはなし玉手箱 | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど | 15:30～16:00 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 3 | 木 | 託児サービス | 保護者が図書館の中でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士がお子さまを預る | 10:00～12:50 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 4 | 金 | 人権教育指導者研修会 | 女性の人権「DV・モラルハラスメントの現状と人権」 | 14:00～15:30 | 文化会館 | 生涯学習課 |
| 4 | 金 | ととけっこの部屋 | 親子で一緒にわらべうたで遊び、<br>絵本の読み聞かせを楽しむ | 11:00～11:30 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 4 | 金 | 赤ちゃんおはなし会 | 絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。 | 10:30～11:00 | あいパル2階<br>和室 | 生涯学習課 |
| 5 | 土 | スマホ・パソコン質問コーナー | パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談 | 9:00～12:00 | 美笹公民館 | 生涯学習課 |
| 6 | 日 | ビックバンドジャズオーケストラ演奏会 | 公民館で気軽な気持ちで楽しいジャズを堪能し、音楽に直接触れ、音楽の素晴らしさを通して、市民の文化教養の高揚を高めます。 | 13:30～14:30 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 6 | 日 | オギのミミズクづくり | 彩湖周辺で集めたオギでミミズクをつくります。 | 10:00～12:00 | 彩湖自然<br>学習センター | 生涯学習課 |
| 6 | 日 | 【市民大学講座】<br>戸田の治水と利水～郷土資料から見た村々の苦悩～ | 郷土に残された資料をもとに、江戸時代や明治時代の戸田の村々を、「治水」や「利水」をキーワードに考える | 14:00～15:30 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 6 | 日 | パルシアターとかみとだおはなし会 | 上映作品「星の王子さま」<br>3歳～小学校低学年向けの絵本の読み聞かせ、おはなしなど。 | 13:30～14:30 | あいパル3階<br>研修室 | 生涯学習課 |
| 7 | 月 | 【市民大学講座】<br>姿勢を整えるピラティス入門講座 | ピラティスの基本を学び、身体能力を上げ、持久力をつけます。（3回目：全4回） | 10:00～11:30 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 8 | 火 | 【市民大学講座】<br>パークゴルフで体を動かす | 市内パークゴルフ場を活用した健康講座 | 9:30～11:30 | 市内パークゴルフ場 | 生涯学習課 |
| 8 | 火 | 皆既月食観察会 | 月が地球の影に全部入る皆既月食を観察します。 | 17:00～19:30 | 彩湖自然<br>学習センター | 生涯学習課 |
| 8 | 火 | 人権教育指導者研修会 | ハンセン病患者等「ハンセン病問題から学ぶこと」 | 14:00～15:30 | 文化会館 | 生涯学習課 |
| 8 | 火 | 健康講座③　おとなの3B体操 | 3B（ボール・ベル・ベルター）を使用した体操で、健康増進を図る（2回目：全5回） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 9 | 水 | 実用ペン字講座 | 年賀状・書類作成に生かせる。ペン字を実習します。（1回目：全2回） | 10:00～12:00 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 9 | 水 | 【市民大学講座】<br>俳句入門講座 | 俳句を初歩から学び、豊かな日本語の語感に触れます。（2回目：全3回） | 13:30～15:30 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 9 | 水 | おはなし玉手箱 | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど | 15:30～16:00 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 10 | 木 | 託児サービス | 保護者が図書館の中でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士がお子さまを預る | 10:00～12:50 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 10 | 木 | 学習講座①「英語でポップスを歌おう」 | 懐かしのオールディーズを中心に楽しく英語の歌を歌う（7回目：全8回） | 14:00～15:30 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 11 | 金 | 赤ちゃんおはなし会 | 絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。 | 10:30～11:00 | あいパル2階<br>和室 | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | よくわかる終活 | エンディングノートの書き方や相続・税金について学び、将来の不安を解消する。 | 10:00～11:30 | 美笹公民館 | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | 【市民大学講座】<br>彩湖周辺の野鳥観察② | 彩湖周辺を徒歩で巡り野鳥を解説付きで観察します。 | 10:00～12:00 | 彩湖自然<br>学習センター | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | おはなし玉手箱 | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど | 15:30～16:00 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | 子供映画会 | 「恐竜大進撃」（35分）<br>「こどもにんぎょうげき劇場②日本編」(15分) | 10:30～11:30 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | ぬいぐるみおとまりかい | 子どものぬいぐるみを預かり、閉館後の館内探検や図書館の仕事を体験する様子を写真に収め、ぬいぐるみに添えて返却する。 | 11/12（土）おはなしの会13:00～14:00<br>11/13（日）おむかえの会14:00～15:00 | 中央図書館<br>視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | 【市民大学講座】<br>文化財街歩き | 史ある記マップを活用して市内の文化財を巡る | 13:00～15:00 | 郷土博物館・市内 | 生涯学習課 |
| 12 | 土 | スマホ・パソコン質問コーナー | パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談 | 13:00～16:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |

| 日 | 曜日 | 行事・講座名 | 内　　容 | 時　　間 | 場　所 | 主管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 土 | 趣味講座①　みんなで歌おう青春ソング（ボイトレ付） | 昭和の歌を中心に、フォークソングや歌謡曲をみんなで楽しく歌う　（4回目：全5回） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 13 | 日 | | | | | |
| 14 | 月 | | | | | |
| 15 | 火 | 健康講座③　おとなの3B体操 | 3B（ボール・ベル・ベルター）を使用した体操で、健康増進を図る（3回目：全5回） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 16 | 水 | 実用ペン字講座 | 年賀状・書類作成に生かせる。ペン字を実習します。（2回目：全2回） | 10:00～12:00 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 16 | 水 | 【市民大学講座】俳句入門講座 | 俳句を初歩から学び、豊かな日本語の語感に触れます。（3回目：全3回） | 13:30～15:30 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 16 | 水 | おはなし玉手箱 | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど | 15:30～16:00 | 中央図書館視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 17 | 木 | 託児サービス | 保護者が図書館の中でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士がお子さまを預る | 10:00～12:50 | 中央図書館視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 18 | 金 | 赤ちゃんおはなし会 | 絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。 | 10:30～11:00 | あいパル2階和室 | 生涯学習課 |
| 19 | 土 | フラワーアレンジメント | クリスマスリースを作る | 10:00～12:00 | 美笹公民館 | 生涯学習課 |
| 19 | 土 | おはなし玉手箱 | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなしなど | 15:30～16:00 | 中央図書館視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 19 | 土 | 【市民大学講座】とだ学戸田市の教育を知ろう！ | 戸田東小中学校の校舎見学、戸田市の教育・学校の取組紹介 | 10:00～11:30 | 戸田東小・中学校 | 生涯学習課 |
| 19 | 土 | 【市民大学講座】文化財講座 | 戸田市の中世について紹介 | 13:30～15:30 | 郷土博物館 | 生涯学習課 |
| 19 | 土 | 子ども講座②　子どもバレエストレッチ教室 | 楽しいバレエストレッチにより、成長期の筋肉や骨格を整える。（2回目：全5回） | 11:00～12:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 20 | 日 | スマホ・パソコン質問コーナー | パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談 | 13:00～16:00 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 20 | 日 | 彩湖の絵手紙をかこう | 彩湖周辺の自然を題材とした絵手紙を作成する。 | 10:00～12:00 | 彩湖自然学習センター | 生涯学習課 |
| 20 | 日 | かみとだおはなし会 | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、おはなし、折り紙工作など。 | 13:30～14:30 | あいパル3階研修室 | 生涯学習課 |
| 21 | 月 | 【市民大学講座】姿勢を整えるピラティス入門講座 | ピラティスの基本を学び、身体能力を上げ、持久力をつけます。（4回目：全4回） | 10:00～11:30 | 新曽公民館 | 生涯学習課 |
| 22 | 火 | 人権教育指導者研修会 | さまざまな人権問題「ヤングケアラーの現状と人権」 | 14:00～15:30 | 文化会館 | 生涯学習課 |
| 22 | 火 | 絵本の読み聞かせ広場 | 絵本の読み聞かせ・紙芝居等 | 10:30～11:30 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 22 | 火 | 健康講座③　おとなの3B体操 | 3B（ボール・ベル・ベルター）を使用した体操で、健康増進を図る（4回目：全5回） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 23 | 水 | 大人のパルシアター | 上映作品「ローマの休日」 | 14:00～16:00 | あいパル3階研修室 | 生涯学習課 |
| 24 | 木 | 託児サービス | 保護者が図書館の中でゆっくりと本を選んだり、学習ができるように、保育士がお子さまを預る | 10:00～12:50 | 中央図書館視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 24 | 木 | 宝珠大学④　環境講座 | 環境を守る下水道について学び、荒川水循環センターの施設を見学する。 | 13:30～15:00 | 荒川水循環センター | 生涯学習課 |
| 25 | 金 | みんなでパルるんひろば | 前半は絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡など。後半は保護者同士の交流や、保健師への相談ができる。 | 10:30～11:30 | あいパル2階和室 | 生涯学習課 |
| 26 | 土 | おはなしの部屋 | 昔話などの語り | 15:30～16:00 | 中央図書館視聴覚室 | 生涯学習課 |
| 26 | 土 | おうちで絵本ひろば | 図書館職員による絵本の選び方や絵本による子育てについての話<br>※おはなし会ではありません。 | 10:30～11:00 | あいパル2階和室 | 生涯学習課 |
| 26 | 土 | 下戸田公民館まつり | 下戸田公民館認定サークルの活動発表や作品展示 | 10:00～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 26 | 土 | スマホ・パソコン質問コーナー | パソコン・スマートフォン・タブレット等の基本操作などの各種IT相談（公民館まつりにて開催） | 12:00～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 26 | 土 | 趣味講座①　みんなで歌おう青春ソング（ボイトレ付） | 昭和の歌を中心に、フォークソングや歌謡曲をみんなで楽しく歌う　（5回目：全5回）（公民館まつりにて開催） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 26 | 土 | 健康講座③　おとなの3B体操 | 3B（ボール・ベル・ベルター）を使用した体操で、健康増進を図る（5回目：全5回）（公民館まつりにて開催） | 13:30～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 27 | 日 | 第3回こども自然クラブ | 自然とふれあいながら生きもののすばらしさや面白さを知る。 | 10:00～12:00 | 彩湖自然学習センター | 生涯学習課 |
| 27 | 日 | 下戸田公民館まつり | 下戸田公民館認定サークルの活動発表や作品展示 | 10:00～15:00 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |

| 日 | 曜日 | 行事・講座名 | | 内　　容 | 時　　間 | 場　所 | 主管課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 日 | | 学習講座①「英語でポップスを歌おう」 | 懐かしのオールディーズを中心に楽しく英語の歌を歌う（8回目：全8回）（公民館まつりにて開催） | 14：00～15：30 | 下戸田公民館 | 生涯学習課 |
| 28 | 月 | | | | | | |
| 29 | 火 | | | | | | |
| 30 | 水 | | | | | | |
| 31 | 月 | | | | | | |

資料　ＮＯ．１

# 教育委員提案

令和４年第１０回教育委員会(定例会)

令 和 ４ 年 １ ０ 月 ２ ０ 日（木）

戸 田 市 役 所 ３ 階　 教 育 委 員 室

# 1　教育委員提案

ページ

① 交通指導員の配置等による子どもの登下校時の見守り体制について（仙波委員）・・・・・・・・・・・・1
（学務課）

② 「夏休みの宿題」の戸田市における実態と意義について（仙波委員）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
（教育政策室）

# 交通指導員の配置等による
# 子どもの登下校時の見守り体制について

戸田市教育委員会
学務課

やさしいまちに、なりたい。

# 「交通指導員」について

法令等で定められている明確な定義等は存在しない。

「通学路における児童生徒等の安全対策については、地域社会の治安を確保する一般的な責務を有する地方公共団体が担う」　（H20.7.9文科省通知）

戸田市では**業務委託**により、**「交通指導員」**という名称で人員を配置

**配置の目的**

**戸田市立学校に通学する児童生徒の登下校時において、通学路でのさまざまな災害を未然に防止し、生命を守り、安心して安全に通学できるよう指導監督する。**

# 交通指導員の配置について

## 戸田市の取組

〇民間の警備会社に業務委託

〇市内60箇所に配置し立哨指導を実施

（7:30～8:30、14:30～15:30）

〇配置箇所は学校の要望の応じて決定

〇警備業法に基づいた研修を毎年度実施

〇必要に応じて新たな交通指導員を配置

①学校からの増員希望を聴取

②学務課職員が現場を直接確認

**令和3年度に追加配置を実現**

戸田市立戸田東小学校
（県営戸田下前団地前交差点）

交通量が多く、信号がない横断歩道を非常に多くの児童（約600名）が通行

# 交通指導員配置箇所①

| ポイント | 配置場所 | 登校 | 下校 |
|---|---|---|---|
| 1 | 上戸田５丁目交差点 | ○ | ● |
| 2 | 上戸田４丁目交差点 | ○ | |
| 3 | 市役所前交差点 | ○ | ● |
| 4 | 篠医院北埼京線ｶﾞｰﾄﾞ下 | ○ | |
| 5 | 中央通り戸田第一小前交差点 | ○ | ● |
| 6 | 中央通り武蔵野銀行交差点 | ○ | ● |
| | | 6 | 4 |
| 7 | 中町2丁目佐藤歯科クリニック前 | ○ | ● |
| 8 | 喜沢中交差点 | ○ | ● |
| 9 | 川岸交差点 | ○ | |
| 10 | ビィオルド前 | ○ | |
| 11 | 下前交差点 | ○ | |
| | | 5 | 2 |
| 12 | 新曽小入口交差点 | ○ | ● |
| 13 | 新曽南２丁目交差点 | ○ | ● |
| | | 2 | 2 |
| 14 | 美女木２丁目西交差点 | ○ | ● |
| 15 | 美谷本小入口 | ○ | |
| 16 | 修行目バス停道満通り | △ | |
| 17 | 美女木２丁目北陸橋入口交差点 | ○ | |
| 18 | 美女木６丁目ロータリーＴ字路 | ▲ | ● |
| | | 4 | 2 |
| 19 | 笹目小入口 | ○ | ● |
| 20 | 美笹西通り | ○ | |
| 21 | 早瀬橋 | ○ | ● |
| 22 | 笹目６丁目ﾌｧﾐﾘｰﾏｰﾄ前交差点 | ○ | |
| | | 4 | 2 |
| 23 | 公団前交差点 | ○ | ● |
| 24 | 下戸田１丁目東小入口 | ○ | ● |
| 25 | ベルクス前交差点 | ○ | |
| 26 | 戸田東小・中学校南側道路 | ○ | ● |
| 27 | 県営戸田下前団地前交差点 | ○ | ● |
| | | 5 | 4 |

**登校時　57箇所**
**下校時　34箇所　に配置**

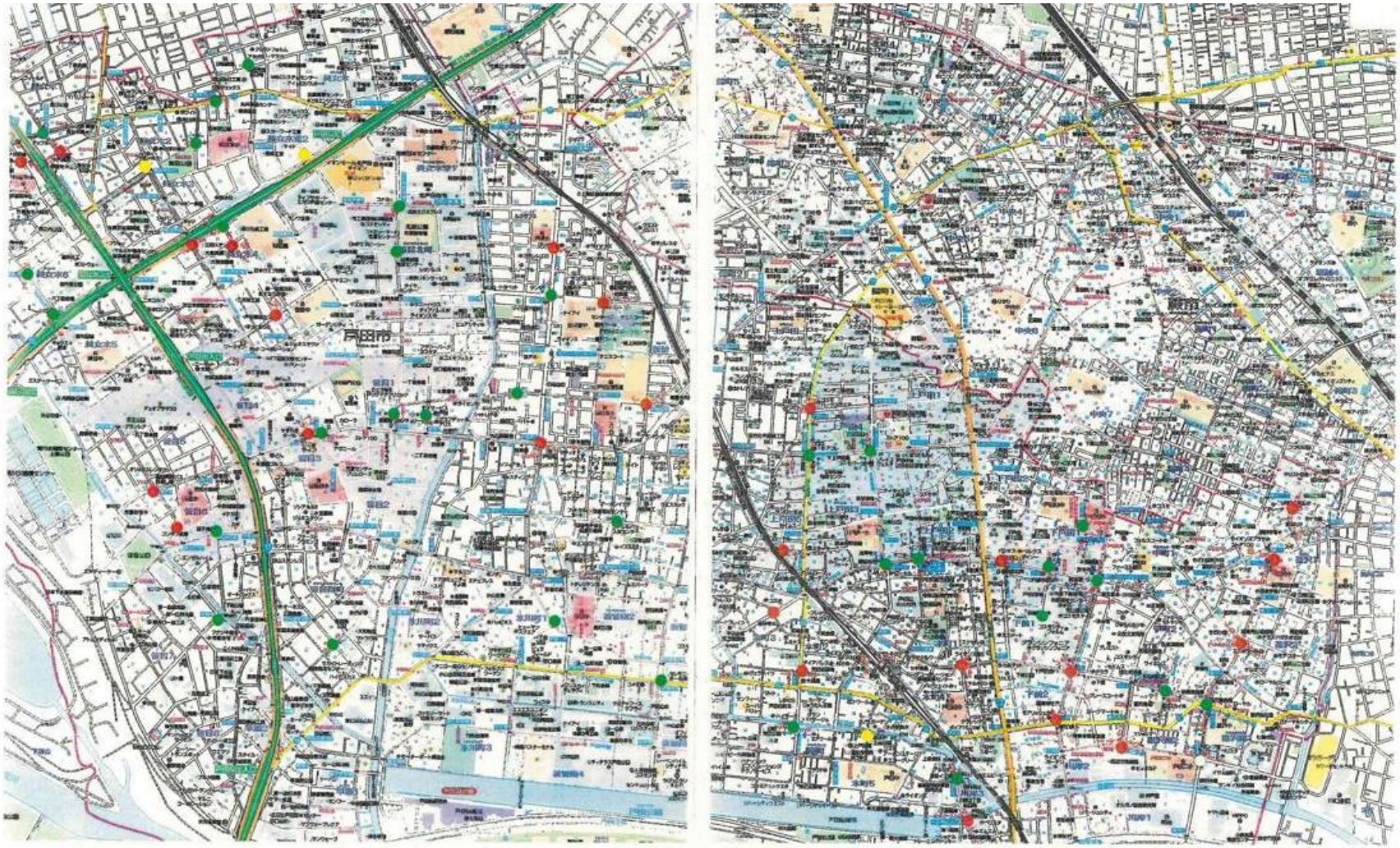
◎は7:30～8:30に常時複数人員を配置する。
○は7:30～8:30に常時人員を配置する。
●は14:30～15:30に常時人員を配置する。
△は7:30～8:00に常時人員を配置する。
▲は8:00～8:30に常時人員を配置する。

# 交通指導員配置箇所②

| ポイント | 配置場所 | 登校 | 下校 |
|---|---|---|---|
| 28 | 大前橋 | ○ | ● |
| 29 | ﾙﾐﾈｯｾﾝｽﾏﾝｼｮﾝ前 | ○ | |
| 30 | 戸田橋親水公園前 | ○ | |
| 31 | 本町３丁目五差路通り | ○ | |
| 32 | 本町１丁目電話局通り | ○ | |
| 33 | 本町５丁目交差点 | ○ | ● |
| 34 | 文展橋 | | ● |
| | | 6 | 3 |
| 35 | 喜沢１丁目北信号東交差点 | ○ | |
| 36 | 喜沢小入口交差点 | ○ | |
| 37 | 中央通り喜沢２丁目信号北 | ○ | |
| | | 3 | 0 |
| 38 | 笹目３丁目交差点 | ◎ | ● |
| 39 | 武蔵野銀行駐車場 | ○ | ● |
| 40 | 関東物流（株）西側歩道 | ○ | ● |
| 41 | 笹目１丁目北側交差点 | ○ | ● |
| | | 5 | 4 |
| 42 | 新曽新田交差点 | ○ | |
| 43 | 戸田駅西口交差点 | ○ | |
| 44 | 戸田駅前信号西交差点 | ○ | |
| 45 | 観音寺北東角歩道 | ○ | ● |
| | | 4 | 1 |
| 46 | 美女木小北交差点 | ○ | ● |
| 47 | 美女木４丁目外環側道 | ○ | ● |
| 48 | 外環美女木東歩道橋 | | ● |
| 49 | 美女木３丁目外環交差点 | ○ | |
| 50 | 美女木４丁目外環側道交差点（南稜高） | ▲ | |
| 51 | 笹目中北西側交差点 | △ | |
| 52 | 向田児童遊園地交差点 | ○ | ● |
| 53 | 美女木３丁目（北）交差点 | | ● |
| 54 | 紳士服コナカ前信号 | ○ | ● |
| 55 | 戸田市営球場南西交差点 | ○ | ● |
| 56 | 新田公園北側歩道 | ○ | ● |
| | | 8 | 8 |
| 57 | 芦原小（角）交差点 | ○ | |
| 58 | 新曽芦原交差点 | ○ | ● |
| 59 | 戸田ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ | ○ | |
| 60 | 境橋東交差点 | ○ | ● |
| | | 4 | 2 |

◎は7:30～8:30に常時複数人員を配置する。
○は7:30～8:30に常時人員を配置する。
●は14:30～15:30に常時人員を配置する。
△は7:30～8:00に常時人員を配置する。
▲は8:00～8:30に常時人員を配置する。

# 交通指導員配置地図



●登校のみ　●登校・下校　●30分毎立哨

# 現状と課題

## 現状と課題

〇予算措置

64,764,000円（令和4年度）

63,723,000円（令和3年度）

59,901,000円（令和2年度）

〇人員や予算の確保が課題

## 近隣自治体の状況

〇学校応援団、PTA等、学校ごとの取組

〇有償ボランティア

〇シルバー人材センターへの業務委託

〇市で直接雇用

★戸田市は警備会社に業務委託

★登下校合わせて60箇所に配置

# 通学路の安全に関する取組

## 今後の展望

**見守りボランティア**

〇町内会などの地域住民の協力（6校）

〇シルバー人材センターとの連携（8校）

登下校時に定期的に児童の見守りを実施

**旗振り当番**（5校）

保護者へ年1回程度の当番を割り当て、

登校時に児童の見守りを実施

・・・PTA活動は縮小傾向

**保護者・地域の協力の必要性**

学校運営協議会を通した
地域への働きかけ

シルバー人材センターのボランティアによる
児童の見守り（戸田第二小学校）

教育委員提案②

# 「夏休みの宿題」の戸田市における実態と意義について

戸田市教育委員会
教　育　政　策　室

# R4「夏休みの宿題」①（PC活用以外）

〇緑の絵、防火ポスター等の図工の作品
〇作文コンクール等への作品の応募
〇読書
〇習字（硬筆・毛筆）
〇国語・算数の確認プリント（丸付け・直しまで）
※小学校低学年が中心
〇暑中見舞いのはがきを実際に出す
等々

◎各種コンクール等への応募等、児童生徒が自分で選択して取り組む。
◎デジタルでは代替できない体験的な活動の充実。

# R4「夏休みの宿題」②（PCの活用）

**〇デジタルドリルを用いた予習・復習**

⇒ジャストスマイルドリル、ドリルパーク、キュビナの活用

**〇生育している植物の観察日記**

⇒観察した植物の様子を写真に撮ったり絵日記で表現したりして、
それをロイロノート等で提出

**〇学習計画表や一行日記、歯みがきカレンダー**

⇒スプレッドシートなどに記入し、記録を蓄積しながら提出

**〇ＰＢＬで取り組んでいるプロジェクト**

⇒成果物やスライドの作成、プロジェクトに関わる情報の収集

**＜他にも・・・＞**

**〇配信したオンデマンド動画の視聴**

**〇デジタル教科書を活用した音読の練習**

**〇音楽など、歌唱・器楽で練習したものを動画で提出**

# 「夏休みの宿題」の意義

## 普段の生活において

〇学習習慣の定着
〇学習内容の定着
〇基礎学力の定着

## 夏休みの生活において

〇自分が好きなことにじっくりと継続的に取り組むことができる。
〇１学期の学習内容を基に、さらに学習を深めていくこともできる。
〇体験的な学習に時間をかけて取り組むこともできる。

# 一人一台端末を活用した「夏休みの宿題」のメリット

**【児童生徒のメリット】**

◎何度も修正し、直すことができる。
◎詳細な記録を瞬時に取ることができる。
◎自分のペースで繰り返し学習し、自己の成長を実感できる。
◎各々の興味・関心に応じ、学習を深めることができる。

**【教員のメリット】**

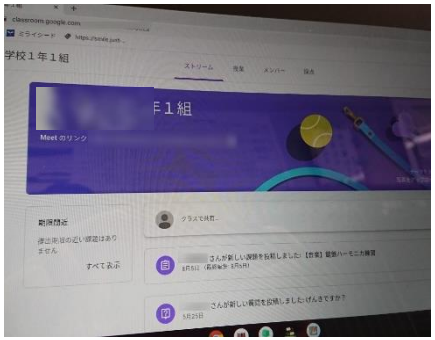
◎家庭での学習の成果を評価することができる。
◎長期休業中であっても、取組状況を逐一確認することができる。
◎提出された課題に対して、すぐに評価を入れて返却することが可能　→　負担軽減にもつながる。

# 学校・家庭とのシームレスな学びの充実

## 【学校・家庭とのシームレスな学び】

### 復習（振返学習）

配信等 → 学習 → 提出 → 回収・添削 → 配信等



**家庭学習の課題を配信し、オンラインで課題が提出される。提出物にはコメントを入れて返却することも可能。**

ex）日記、デジタルドリル、音読の録画提出、新聞づくり

### 予習（反転学習）

配信等 → 学習 → 対面授業

**翌日の授業等の予習内容をデジタルコンテンツにより学習し、翌日の授業に臨む。**

ex）翌日の学習の見通しにつながる、前提知識や技能の確認

### 自主学習（発展学習）

対面授業 ⇄ 発展学習

**学校の授業内容の追究や作業の継続を、児童生徒が自主的に行う場合や発展学習を家庭学習として課す場合など。**

ex）調べ学習、発表資料の加除修正や推敲、プログラミング

# 今後に向けて

　これまでと大きく違うのは、一人一台端末を持ち帰ることによって、課題の幅が広がり、子供たちの学びがより主体的で創造的になることである。
　これからは、さらに学校と家庭とのシームレスな学びの観点から「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図っていく必要がある。
　特に、「個別最適な学び」の本質は、自分で自分の学びを調整しながら、試行錯誤を繰り返すことであるため、宿題を出す際に、端末の活用や課題の在り方について考えていく必要がある。

資料　ＮＯ．２

# 報告事項

令和４年第１０回教育委員会(定例会)

令 和 ４ 年 １ ０ 月 ２ ０ 日（木）

戸 田 市 役 所 ３ 階　 教 育 委 員 室

# １　報告事項

ページ


① 令和４年９月戸田市議会定例会　教育関連一般質問及び常任委員会について・・・・・・・・・・・・・・１
（教育総務課）

② 令和４年度優秀な教職員の表彰について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（学務課）

③ 中学校部活動関東・全国大会の結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
（教育政策室）

④ 不登校について考える会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
（教育政策室）

⑤ 令和４年度人権教育指導者研修会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
（生涯学習課）

⑥ 市民大学講座「とだ学」の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
（生涯学習課）

⑦ 令和４年度「子ども大学とだ」の実施報告について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（生涯学習課）

⑧ ロビー展「戸田市の中世」の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
（生涯学習課）

⑨ その他

## 令和４年９月戸田市議会定例会　教育関連一般質問及び常任委員会について

**三浦芳一議員（公明党）**

**２．投票率向上と投票所運営について**

**（２）主権者教育について。**

→　現在、小学校では６年生の社会科、中学校では３年生の社会科・公民的分野において、それぞれ日本国憲法や政治の働きを学習する中で、国民主権を実現する選挙の意義を学んでいる。小学校では、選挙のしくみと税金の働き等について学習し、国民としての選挙に参加することの意義を多角的に考え、自分の考えをまとめることができるよう学習している。中学校では、模擬投票のような体験も通じて、生徒の政治への興味・関心を高めたり、政治を自分事として捉えたりすることができるようにする学習を行っている。

引き続き、児童生徒の発達の段階に合わせて政治への関心が高まるよう、学習指導要領の趣旨にそった学習について各学校を支援していく。

**野澤茂雅議員（戸田の会）**

**１．中学校制服の廃止や私服を含めた自由化について**

**（１）市内中学校における制服の現状と、制服制定の意義及び設定基準について。**

→　市内中学校の制服は各学校で決定している。過去１０年間で、デザイン等を一新した学校は、平成２７年度に笹目中学校、平成２８年度に喜沢中学校、令和元年度に戸田東中学校となっている。また、全中学校において、スカートかスラックスを選択できるようになっている。

制服の意義については、一般的に、生徒の側から見れば所属感の醸成、保護者の側から見れば経済格差が見えにくくなるだけでなく、３年間着用できれば経済的であること、さらには登校の際の服選びなどの煩わしさがないことなどが挙げられる。

いわゆる設定基準については、生徒の意見は勿論のこと、保護者等、学校関係者からの意見を聴き、費用面に留意しながら、デザイン、機能性、素材や装飾品等について必要に応じて検討している。

**（２）　制服変更時の段取りについて。**

→　制服のデザインを変更した戸田東中学校では、令和３年度に施設一体型の小中一

貫校になることをきっかけに、平成３０年１月に制服モデルチェンジ検討委員会を立ち上げた。また、当時の在校生・教職員、入学予定者の５・６年生にアンケートを実施し、その結果を参考にブレザーとすることや色などが決まった。次に、デザインについては、美術部の生徒が描いたイラストを参考に制服メーカー６社が考案し、その中から選定された。なお、喜沢中学校や笹目中学校においては当時の生徒やＰＴＡ等の意見の高まりをきっかけに、変更した経緯があると聞いている。

**花井伸子議員（日本共産党戸田市議団）**

**２．小中学校トイレの整備について**

**（１）全面洋式への改修について。**

→　公立小中学校トイレの洋式化につきましては、本市の小中学校全体の平均は約７０％であり、文部科学省の公表資料による、令和２年度の洋便器率の全国平均５７％を大きく上回っている。しかしながら、学校ごとの状況を見てみると、全国平均を下回っている学校も一部ある。

　そのため、全面洋式化への改修については、今後の学校の建替え工事との兼ね合いや他の改修工事との優先順位を比較しながら検討していく。

**（２）清掃について。**

→　コロナ渦の学校トイレの清掃については、校務員業務委託において、日常業務として行ってきた。加えて、児童生徒による清掃を行わなくなった際には、多くの学校で保護者のご協力により清掃を実施していただいていた。現在は、通常の児童生徒による清掃に戻している学校もある中、引き続き、保護者のご厚意で清掃を実施していただいている学校もあり、大変、感謝しているところである。

**むとう葉子議員（日本共産党戸田市議団）**

**１．平和行政と教育について**

**（２）小中学校での平和教育はどのように行われているか。**

→　小・中学校における平和に関する教育については、学習指導要領に基づき、児童生徒の発達の段階に応じて行われている。

　例えば、小学校の国語科では文学作品を通して、平和を願う心情に触れ、児童が戦争や平和について考えることができるように学習をしている。また、小・中学校

の社会科の歴史の学習において、第二次世界大戦中の国民の生活がどう変わったのかについて着目し、平和な生活を築くことの大切さについて学習している。具体的には、各地への空襲や原子爆弾の投下など、第二次世界大戦が人類全体に及ぼした影響について理解するとともに、国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気付くことができるよう学習している。さらに、小・中学校の「特別の教科 道徳」では、生命の尊さについて、児童生徒が自らの生命の大切さを深く自覚するとともに、他の生命を尊重する態度を身に付けること等を大切にして、学習している。

**酒井郁郎議員（戸田の会）**

**１.戸田南小学校増築プランの再検討に伴う課題について**

**（１）増築を行う施設について。**

→　今回増築する建物は、３階建てを想定しており、中には１０室分の教室と１２００食に対応した給食調理場を新設する。また、既存のプレハブ校舎内にある図書室を増築棟内に移設し、既存校舎からのアクセス向上やバリアフリー化を図る予定である。

建物の配置については、敷地南西の屋外プールがある場所を中心に建設し、北側の既存校舎と渡り廊下で接続していく予定である。また、校庭の面積が狭くならないよう、増築棟の建築面積は出来るだけ大きくせず、校庭側に広がらないように配置を検討していく。

**（２）将来の建て替えを見越した計画の作成を。**

→　今回の増築は、教室不足対策や給食調理場の新設を目的としているが、設計にあたっては、将来の建替え時の新校舎の配置等の様々な選択肢が可能となるよう配慮していく。

具体的には、増築棟の設置場所等を工夫することで、将来的に新校舎の建て替えを行う場合においても、その時点の児童数などに応じて柔軟に対応できるよう、設計していく。

**（３）各小中学校の施設環境・周辺環境に合わせた、特色あるカリキュラムや課外活動の実施を。**

→　学校のカリキュラムである教育課程については、学校毎に編成するものとなっており、校長のリーダーシップのもと、市内全ての小・中学校において特色あるものが作成されている。

例えば、ある学校では、学校敷地内にある水田やフルーツロードなどの施設環境を生かして、農業体験を取り入れた教育活動を展開している。

また、本市では、ＰＢＬと呼ばれる課題解決型学習を推進しており、地域の商店と連携して商品開発をしたり、地域の病院に勤務している方と交流を深め、日頃の感謝の気持ちを伝えたりと、市内の多くの学校で、周辺環境を生かした取組が実践されている。

質問にあった、水泳やその他の運動については、他市の取組等も参考にしながら、本市が進めている産官学の連携を通して、市内にある民間事業者とお互いにメリットがあるような取組について研究をすすめていく。

**２．タブレット１人１台体制に合わせた運用について**

**今年度より小中学生１人に対しタブレット１台の体制が実現し、授業中や放課後における活用が進んでいる。そこで、課題と思われる点について対応を聞きたい。**

**（１）通学時カバンの重さについて。**

→　本市では、１人１台タブレットを子供たちの文具と同様に捉え、家庭においても利用できるよう持ち帰りを行っている。持ち帰りによる通学時のカバンの重さについては、児童生徒の身体的負担などの課題があると認識し、各学校には、平成 30 年度から携行品の重さに対する配慮を依頼している。具体的には、いわゆる置き勉を認め、教科書等について置いて帰ってよいものを明示したり、特定の日に持ち物が増えないよう見通しをもった携行品の準備をしたりすることなどを通して、従来よりもカバンが軽くなるようにしている。

こうした中、本市の全小・中学校を対象に実施するプレゼンテーション大会において、令和元年度に金賞を受賞したプレゼンも、ランドセルの軽量化を提案するものであり、児童生徒も問題意識をもち、主体的に解決を試みようとした事例もある。

また、通学時カバンの自由化については、今後の社会の状況等を踏まえながら、児童生徒の通学時における安全面を第一に、必要に応じて検討していく。

**（２）保護者の負担、保護者への説明について。**

→　タブレットに導入するアプリ等については、学習を支援するアプリやデジタルドリルのライセンスを、市の予算により全児童生徒分取得している。この他、一部の学校や学年においては、教材として保護者の負担により導入しているアプリ等もあるが、学校独自に導入する際には、代わりに紙の教材を減らすなど、保護者の金銭的負担が過度にならないよう配慮を依頼している。

学習用のアプリ等については、日進月歩で新たなものが開発されているので、今後も産官学と連携をしたり、最新の技術動向を注視したりしながら、保護者の負担にも留意しつつ、効果的なアプリ等を選定していく。

また、タブレットで利用するアプリ等の利用方法についての説明は、学校と家庭が連携しながら児童生徒の学びを支えていく、という点からも必要であると考えている。各学校には、日々の授業の中で活用しているアプリ等を使った家庭学習を課すよう依頼しているところであるが、今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、保護者も使用方法を理解できるよう校長会と連携をしていく。

**（３）不健全な使用について。**

→　各学校においては、児童生徒や保護者を対象に、これまでも定期的に通信事業者や警察等の関係機関と連携して､デジタルの健全な利用を目指す講座を開催したり、各学級で機会を捉えて話題を取り上げたりしてきた。また、１人１台タブレットの運用開始後は、適切な利用に向けた約束を示し、児童生徒と確認するとともに、保護者にも年度当初の保護者会等で説明することを依頼している。あわせて、市で作成した保護者向け資料を基に、家庭における利用ルールについても、児童生徒と話し合って決めてもらっている。

議員が示した保護者向けガイドラインについても、各家庭におけるデジタル利用の考えが様々であることを踏まえ、各家庭において話し合って利用ルールを決めてもらうことが適切であると考えている。

デジタル技術が日々進歩する中、対症療法的な教育が難しくなってきている。そこで、本市では、従来の取組に加え、デジタル社会に向けて、児童生徒のデジタルの利用を管理・制限するのではなく、よりよい社会の形成者として責任ある使い方を自律的に考え、主体的に利用する力を育むデジタル・シティズンシップ教育への質的な転換に取り組んでいる。現在、産官学とも連携をしながら、各学校の代表教

諭により組織する委員会や市内のモデル校を中心に研究を進めており、こうした中、児童会などが主体となって、学校としてのタブレットの利用方法やルールを作る事例も出てきているところである。研究を進める過程において、保護者向けに情報を提供したり、保護者会等で児童生徒への関わり方を共に考えたりする場づくりが可能になってくるものと考えているが、いずれにしても、変化に対応しながら、取組をアップデートしていく。

最後に、アプリ等のゲーム的要素については、児童生徒の学習意欲を高めることに効果が見られる点もある。デジタルと従来型の学習のよさを組み合わせながら、よりよい学習の在り方について研究を深めていく。

# 令和４年度中学校部活動　関東・全国大会 結果一覧

| | 競技種目／大会名 | 種目／成績 | 会場 |
|---|---|---|---|
| 戸田中 | ボート／第４２回全日本中学選手権競漕大会 | 男子舵付きクォドルプル／男子Ａ準決勝敗退 | 宮城県<br>登米市 |
| | | 女子舵付きクォドルプル／女子Ａ準決勝敗退 | 宮城県<br>登米市 |
| 戸田東中 | 陸上競技／第５０回関東中学校陸上競技大会 | ２年女子１００ｍ／６位 | 神奈川県<br>平塚市 |
| 喜沢中 | 水泳／第４６回関東中学校水泳競技大会 | 女子２００ｍバタフライ／１５位 | 茨城県<br>ひたちなか市 |
| 新曽中 | 水泳／第４６回関東中学校水泳競技大会 | 女子１００ｍ平泳ぎ／３１位 | 茨城県<br>ひたちなか市 |
| | 体操競技／関東中学校体操競技選手権大会 | 女子団体総合／１位<br>女子個人総合／１位、８位<br>種目別　跳馬／１位<br>種目別　平均台／２位<br>種目別　段違い平行棒1位、2位 | 埼玉県<br>熊谷市 |
| | 体操競技／全国中学校体操競技選手権大会 | 女子団体総合／１位<br>女子個人総合／４位、７位<br>種目別　ゆか／１位<br>種目別　平均台／１位、５位<br>種目別　段違い平行棒／４位 | 宮城県<br>利府町 |
| 笹目中 | 硬式テニス<br>／第７５回関東中学生テニス選手権大会<br>兼　第２回関東中学校体育大会テニス大会 | 女子ダブルス／初戦敗退 | 東京都<br>八王子市 |

※灰色網掛けは「全国大会」出場

# 戸田市　不登校について考える会～一人ひとりを大切に～　報告

教育政策室

第１部 基調講演

１　実施日　令和４年９月10日（土）

２　参会者　１１４名

３　第１部・基調講演について
演題「不登校の現状や考え方について」
講師：認定NPO法人カタリバ代表理事
今村　久美　様
①アンケート結果・・・
「とてもよかった＋よかった」＝100%
②感想（一部抜粋）
・不登校の現状や心のエネルギーのお話等、色々なことを知ることが出来ました。
・環境作りや小さな目標を決めることが大事と改めて認識しました。
・グループになって近くの方とお話できたことで少し救われた気持ちになりました。
・不登校についての知識がほぼなくとても勉強になった。保護者が仕事をやめざるをえない状況まで分かってもらえていて、私だけではないと気持ちが楽になった。
・質疑応答の時間が欲しかったのと、良い面(成功例)だけではなく、上手くいかなかった面を踏まえ、今後の課題についてもお聞きしたいと思います。

第２部 シンポジウム

４　第２部・シンポジウムについて
コーディネート：学研エル・スタッフィング
（戸田市教育支援センター「すてっぷ」運営）
登壇者：コーディネーター２名、
パネリスト（不登校経験者）３名
①アンケート結果・・・
「とてもよかった＋よかった」＝100%
②感想（一部抜粋）
・実際、体験された若い方々が、今までのことや今のことについて勇気を持ってお話ししていただけたことは本当に貴重な体験でした。感謝の気持ちでいっぱいです。
・実際不登校を経験した方々の話は、娘が言っている事と重なる事が多く聞いていて涙が出そうになりました。
・今後の進路にたくさんの選択肢があることが知れて良かったです。
・親の接し方は、皆さん不登校だった事を受け止め肯定してくれた事が大きいように思えました。自分が果たしてそう接しているかを考えさせられました。
・３人の堂々とした表情に、人生に無駄な時など少しもないのだと思えた。人生を休むということも大事なことなのだと思えました。
・親や先生への感謝の気持ちも伝わりました。生の声は何よりです。

5　第３部・個別相談会について

主なブース

・公的な支援

「教育支援センターすてっぷ」

「県立戸田翔陽高校内不登校児童生徒支援教室いっぽ」

・フリースクール、サポート校等

・通信制・単位制高校　　計　１６団体

①アンケート結果・・・

「とてもよかった＋よかった」＝86.6%

第３部 個別相談会

6　新たに知りたいこと（一部抜粋）

・埼玉県や戸田市の不登校の割合が気になります。

・戸田市の取組にどのようなものがあるのか、もっと情報を本当に必要としている人に届くようできたらと思いました。その意味で今回の会はありがたかったです。

・保護者のアウトリーチ支援

・発達障害児の場合のお話も聞きたいです。

・不登校を克服したご両親の話も聞きたいと思いました。

・戸田市の図書館は、子どもに居場所を提供しているでしょうか？大人達がしっかり受け止めているというメッセージが、子ども達の健やかな成長を支え、また、孤立している保護者を支えると思います。

令和4年度　戸田市民大学講座　受講生募集

# 人権教育指導者研修会

## ～人としての尊厳をもち 生きる権利を守るために～

| | 日　時 | テ　ー　マ | 講　師 |
|---|---|---|---|
| 1 | １１月　１日（火） | 同和問題と人権 | 埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課講師　持田　倫武　氏 |
| 2 | １１月　４日（金） | DV・モラルハラスメントの現状と人権 | NPO 法人レジリエンス<br>代表理事　西山 さつき 氏 |
| 3 | １１月　８日（火） | ハンセン病問題から学ぶこと | 国立ハンセン病資料館事業部社会啓発課<br>課長　大高　俊一郎　氏 |
| 4 | １１月２２日（火） | ヤングケアラーの現状と人権 | 一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会<br>代表理事　持田　恭子　氏 |

場　　所　　戸田市文化会館３階　３０４会議室

時　　間　　午後２時～３時３０分（受付は午後１時 30 分から）

対象・定員　　市内在住・在学・在勤者

・会場での受講　１０名　　※先着順

（他に市職員、市人権教育推進協議会会員等の参加あり）

・オンデマンド（講座終了後、撮影動画配信）による参加

（期間限定・申込者限定公開、定員なし）

生涯学習マスコット　マナビィ

認定単位数　　４単位

申込方法　　右下の二次元コードまたは電話・メール・ＦＡＸにて下記まで

※１０月４日（火）８時３０分より申し込みを開始します。電話またはメールでのお申込みの際は、講座名・氏名・年代・電話番号・受講資格（市内在住・在勤・在学のいずれか）、受講方法（会場参加または動画視聴）を明記してください。

主　　催　　戸田市　戸田市教育委員会　戸田市人権教育推進協議会

【お申し込み・お問い合わせ先】

教育委員会生涯学習課　（戸田市民大学事務局）

電　話　048－441-1800（内線　３０８、342）

ＦＡＸ　048－432-9910

メール　simin-daigaku@city.toda.saitama.jp

配慮が必要な方はお申込み時にお知らせください。

＼お申込みはこちら／

令和4年度市民大学講座・とだ学

**2022.11.19**

**報告事項⑥**

# 戸田市の教育を知ろう！
## ～戸田東小・中学校の見学を通して～

**新校舎となった戸田東小・中学校の校舎見学を通して、**
**様々な設備を活かした新たな学校教育の在り方を学びます。**

**日時**　**令和４年11月19日（土）午前10時～11時30分**

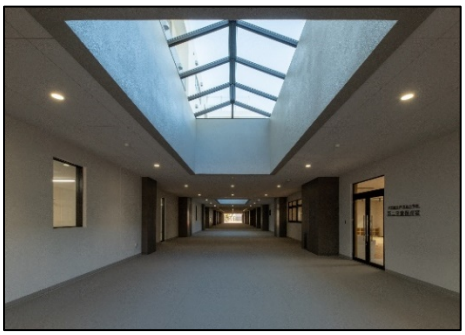
**会場**　戸田東小・中学校（**現地集合・解散**）
**※9：50までに受付を済ませてください。**
校舎南側の**小学校正門**からお入りください。
受付は来客用玄関にて行います。
**※車でのご来場はご遠慮ください。**
**公共交通機関・自転車でお越しください。**

**内容**
・戸田市の教育の取組について
・戸田東小中学校の学校紹介
・校内見学（校舎の特徴的な設備等に関する説明）

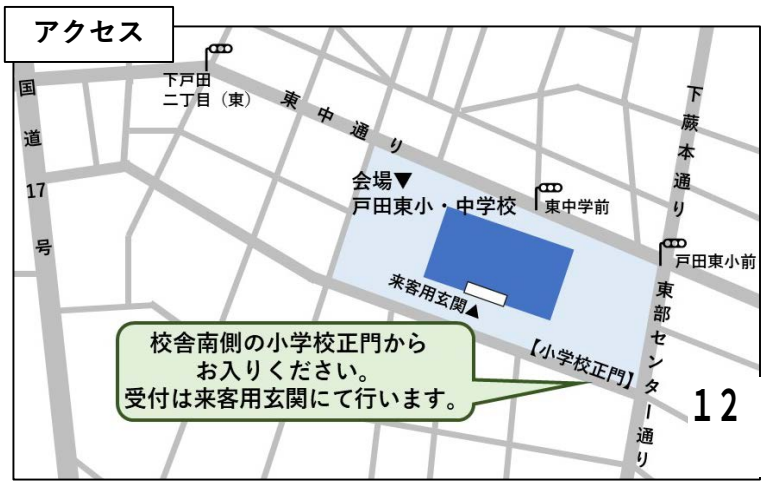
**対象・定員** 市内在住・在勤・在学者20名

**持ち物**　筆記用具、
市民大学受講票（持っている方には１単位付与。
受講票がない方も申込可。希望者に発行します）

**申込方法**　**10月5日（水）午前8時30分～**
下記二次元コードの申込フォームまたは、
メール・電話・FAXで　※費用無料、申込順。



**アクセス**





**【問合せ】戸田市民大学事務局**
**（戸田市生涯学習課内）**

生涯学習イメージ
キャラクター「マナビィ」

電話：048-441-1800（内線308）
メール：simin-daigaku@city.toda.saitama.jp
ファクス：048-432-9910


**申 込 み は こ ち ら ▸▸**

※配慮が必要な方は申込時に
お知らせください。

# 令和４年度「子ども大学とだ」日程

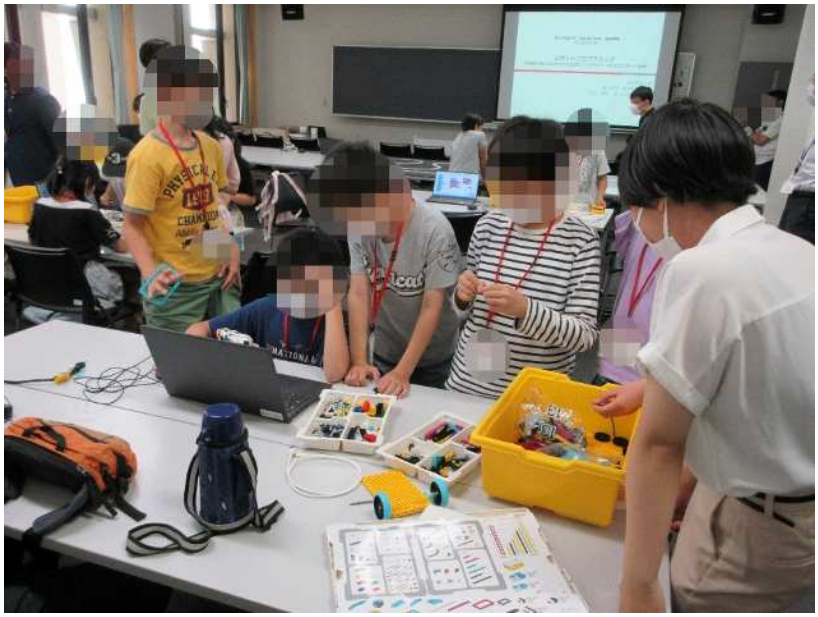
| | | | |
|---|---|---|---|
| １日目 | ① 入学式<br>② テレビの仕事～ニュースづくりに挑戦！！～ | | |
| | ② 講師　テレビ朝日広報局　上野敦史さん | | |
| | 【日時】　７月３１日（日）<br>① 午後１時～２０分　②午後１時３０分～３時３０分 | 会場 | 下戸田公民館 |
| ２日目 | 美術が好きになる講座～美術作品の実演～ | | |
| | 講師　現代美術家　田中　拓馬さん | | |
| | オンライン視聴（オンデマンド形式） | 会場 | |
| ３日目 | ① 戸田の歴史を知ろう<br>② ヤマトシロアリは何を頼りに歩いているか | | |
| | 講師①　元戸田市立郷土博物館指導主事　大竹仁さん<br>講師②　日本薬科大学 教養・基礎薬学部門　講師　福嶋仁一さん | | |
| | 【日時】　８月２７日（土）<br>① 午前９時～１０時　②午前１０時３０分～正午 | 会場 | 下戸田公民館 |
| ４日目 | 青山学院大学キャンパス訪問<br>①ロボットプログラミング<br>②パイプオルガン鑑賞<br>③キャンパス見学 | | |
| | 講師①　青山学院大学 理工学部 電気電子工学科助教 伊丹琢さん<br>講師②　青山学院大学 オルガニスト　徳田佑子さん | | |
| | 【日時】　９月１０日（土）午前９時～１６時 | 会場 | 青山学院大学<br>（青山キャンパス） |

●令和４年７月３１日　テレビの仕事～ニューズづくりに挑戦！！～

●令和４年８月２７日　戸田の歴史を知ろう

●令和４年８月２７日　ヤマトシロアリは何を頼りに歩いているか

●令和４年９月１０日　青山学院大学（プログラミング）



●令和４年９月１０日　青山学院大学（パイプオルガン演奏・キャンパス訪問）

●令和４年９月１０日　青山学院大学（昼食）

●令和４年９月１０日　青山学院大学（集合写真）

# 令和４年度　「子ども大学とだ」についてのアンケート

## （集計結果…回答者数　２１人）

**性別　男７人・ 女１０人・未記入４　学年 ４年６人・５年８人・６年４人・未記入３人**

「子ども大学とだ」へご参加いただき、ありがとうございました。アンケートのご協力をお願いします。

（1）今回の講座はどうでしたか。また感想やご意見を教えてください。

□たいへんよかった１６人　□よかった５人　□ふつう…０人
□あまりよくなかった０人　□よくなかった０人

《感想》

- いろいろ大学のことを知れたのでよかった
- 大学に行くのが楽しみになった
- とても勉強になった
- 青山学院大学の訪問が勉強になった
- 青山学院大学の訪問でキャンパス案内した学生が優しかった
- たくさんの講座があった楽しかった
- 楽しかった
- 色んな体験ができた
- 学校ではできない体験ができた
- 楽しくて将来を考える良い機会だと思った
- ヤマトシロアリの実験が楽しかった

（2）今回の講座の中で、よかった講座はどれですか？（よかった講座にいくつでも ☑して下さい）

□ 7/３１　『テレビの仕事』７人
□ 8/27　『戸田の歴史を知ろう』５人
□ 8/27　『ヤマトシロアリは何を頼りに歩いているか』６人
□ 9/10　『青山学院大学キャンパス訪問』１８人
□ オンライン『美術が好きになる講座』６人

（3）「子ども大学とだ」に、家族やお友達とまた参加してみたいと思いますか。

□はい １９人　□いいえ １人　わからない １人

（4）公民館は学習するための施設であるということを知っていますか。

□はい、以前から知っている １０人　□いいえ、初めて知った １７人　未記入 １人

（5）公民館の講座を、今まで何回くらい受けたことがありますか。

□今回が初めて １６人　□2回目 １人　□3～5回 ３人　□6回以上 ０人　□未記入 １人

（6）他に受けてみたいと思う授業はありますか。。

- アニメの作成　・演技　・礼儀　・キャンプ　・木の工作
- 国語、歴史、算数

# 戸田市の中世　開催要項

１　名　　称　「戸田市の中世」

２　開催趣旨　戸田市の中世については資料が少なく、戸田市西部からさいたま市南西部にかけて広がっていた鶴岡八幡宮の荘園である佐々目郷以外はあまり知られていない。

しかしながら、市内東部の新曽・上戸田・下戸田地域は中世には土田もしくは蕨と呼ばれ、日蓮に所縁があると伝わる新曽妙顕寺や、南北朝時代の武将である桃井直和の菩提所と伝わる海禅寺・多福院など中世から続く寺社が多数存在している。また発掘調査の成果からも市内では集落が継続的に形成されるのは中世以降からであることが分かってきた。

今回の展示では、これまで取り上げられていなかった戸田市の中世について郷土博物館が複製した鶴岡八幡宮の史料や収蔵している板碑を中心に展示し、近年の成果をもとに戸田市の中世の様相を解説する。

３　開催期間　令和４年１１月３日（木）から１２月４日（日）【２９日間】

※期間中休館日：１１月１４日（月）、１１月２８日（月）、１１月３０日（水）

４　展示会場　戸田市立郷土博物館３階　特別展示室前ロビー

５　主　　催　戸田市立郷土博物館

６　展示構成　１戸田市の中世

２佐々目郷と荘園

３土田と蕨

４戸田の土豪たち

７　入 場 料　無料

８　対　　象　市民

９　警備体制　開館時：警備員による定期巡回

閉館時：警備員２名が通年にわたり常駐

10　印 刷 物　なし

11　広報活動　・広報戸田市 11 月号

・館ホームページ、館内掲示の充実

・イベント関連サイトでの情報提供（日本博物館協会）

12　**関連講座**　　次のとおり（予定、詳細は別途起案）

【講座】

名称：「未定」

日程：令和４年１１月１９日（土曜）

会場：戸田市立郷土博物館３階講座室

対象：市内中学生以上

講師：埼玉県立文書館職員　新井　浩文氏

【市内文化財街歩き】

名称：「市内街歩き講座」

日程：令和４年１１月１２日（土曜）

会場：史ある記マップ「新曽コース」

戸田市立郷土博物館３階特別展示室前　ロビー

対象：市民

講師：郷土博物館学芸員